

みみょう幼稚園だより

ニコニコ、どきどき、頑張っています

入園、進級から早くも 3 週間。新しいお部屋、新しい先生、新しいお友だちとの生活も、順調に軌道に乗ってきました。涙の量も、劇的に減ってきています。幼稚園に到着すると、一直線に自分の靴箱に行き、上靴に履き替えると、お部屋に向かって走っていきます。お母さんとのお別れ時間も、どんどん短くなって、「嬉しいけれど、淋しくもあります。」と、お話くださったお母さんもおられました。同じような思いを持たれているお父さん、お母さんも決して少なくはないと思います。もちろん、一人ひとりのペースは当然異なりますが、みんなが確実に伸びています。そして、今、園での生活に少し慣れてきたこの時期だからこそ、さらに丁寧に敏感にお子さん方の様子を見取っていきたいと思います。

集団生活は、子どもたちの様ざまな力を伸ばします。一人ひとりの個性や特性が存分に引き出されます。助け合ったり支え合ったりする体験、時には友だちとぶつかったり、我慢を強いられたりすることもあるでしょう。そうしたすべての関わり合いの積み重ねによって、コミュニケーションの力や表現する力が培われていくのです。また、外あそびや造形あそび等の活動の中で、新しい情報をどんどん吸収していきます。お友だちの自分とは違うやり方、描き方、遊び方、使い方・・・等が、よい刺激となり、模倣をしたり、自分なりの改良を加えたりしながら、創造性や思考力、判断力など、新しい力として身につけていきます。価値ある一瞬一瞬が積み上げられていくのです。一日の園生活を終えて帰宅されたお子さんは、必ず送り出された朝よりもたくましくなっておられます。もちろん、新しい不安や心配も芽生えてくる頃でもあります。

幼稚園では、各担任を中心にそうした変化や成長の一つひとつを見逃さないように、そしてより確実に伸ばしていくために、計画的に指導支援を進めて参ります。お気づきの点や心配に思われること、また、嬉しい発見など、どんなに小さなことも遠慮なくお伝えください。お子さんの頑張り成長に負けないように、職員一同力を合わせて努力して参ります。ご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひいたします。 みみょう幼稚園 園長

